



富山県 & SCOR 共催シンポジウム
増える海洋環境への脅威と対応
海洋ごみの今とその先へ

2019 9/22 日曜
13:00-16:00 (開場 12:30)
富山国際会議場
多目的会議室 203・204 号室

夢の素材として登場したプラスチック。安くて軽くて気軽に使えて加工しやすい。さらに丈夫で長持ちと、いまや私たちの暮らしに欠かせない存在です。しかし、その特徴が自然環境に「痛み」を与えています。ウミガメが飲み込んで消化できない。小さくなくても分解されず、有害物質を吸いつける。夢の素材が一転して大きな社会問題になっています。そんなプラスチックと、どう付き合っていくのか。海の現状をお話ししながら、一人ひとりができることを考えます。

定員 180 名
(一般、学生)
参加無料
申込みは裏面へ

同時通訳あり

 富山県

 SCOR

プログラム

- 13:00 開会あいさつ(富山県)
13:10 招待講演：Dr.Victor Martinez Vicente
(SCOR WG FLOTSAM 委員；英国 PML)
「先進技術はごみ問題を解決できるか
～衛星、ドローン、リモートセンシングの最先端」
13:50 富山県の活動報告
1. (公財)環日本海環境協力センター
2. 富山県環境政策課
3. 富山国際大学付属高等学校

- 14:20 休憩
14:40 パネルディスカッション
コーディネーター：張 勁 (SCOR 副議長・富山大学教授)
パネリスト：Dr.Victor Martinez Vicente
(SCOR WG FLOTSAM 委員；英国 PML)
田子泰彦 (富山県水産研究所長)
高桑幸一 (美しい富山湾クラブ理事・事務局長)
小嶌不二夫 (株式会社ピリカ 代表取締役社長)
15:55 閉会あいさつ：山形俊男 (SCOR 国内委員会委員長・東京大学名誉教授)
16:00 閉会

主催：富山県、SCOR(海洋研究科学委員会)／協賛：国立大学法人富山大学、アール・タチバナ株式会社、株式会社アイザック
後援：公益財団法人環日本海環境協力センター、美しい富山湾クラブ、富山県県土美化推進県民会議
問合せ：富山県生活環境文化政策課 TEL.076-444-8727

富山県 & SCOR 共催シンポジウム

増える海洋環境への脅威と対応 海洋ごみの今とその先へ

SCOR (Scientific Committee on Oceanic Research)

国際学術会議評議会によって設立された最初の常設学際的機関。海洋の科学的問題に学際的なアプローチから解決策を導くため、世界中の海洋科学者・研究者を集め議論の場を設けている。設立は1957年、現在加盟国は31カ国。参加した国は90カ国以上、参加人数は加盟国の代表者を加えて2,000名以上である(2018年10月末時点)。

申込方法

下記参加申込書に必要事項を記入の上、郵送、ファックス、またはEメールで、お申込みください。

- ◎会場準備の都合上、なるべく事前申込にご協力ください。
- ◎参加票はありません。直接会場にお越しください。
- ◎定員になった場合のみご連絡いたします。
- ◎当日は、同時通訳をご用意しています。

申込先

富山県生活環境文化政策課

〒930-0005 富山県富山市新桜町5番3号 第2富山電気ビルディング

FAX : 076-444-3480

Eメール : akankyoseisaku@pref.toyama.lg.jp

◎申込締切 9月9日(月) ※先着順



富山駅より

- 徒歩で約15分
- 市内電車(セントラム) 乗車約7分 「国際会議場前」下車
- 地铁バス約5分 「城址公園前」下車 徒歩3分

※駐車台数(有料)に限りがございますので、なるべく公共交通機関をご利用ください。

参加申込書	参加人数が複数の場合、下記に参加希望者全員の氏名をご記入ください。
ふりがな	ふりがな
氏名	氏名
所属	ふりがな
TEL	氏名
Eメール	ふりがな
	氏名

※個人情報、本シンポジウム以外の目的では使用しません。